



経営研究会(7)
地区青年婦人会議(7)

通知は各団体の代表にしますので
ふるって参加して下さい。

意見交換の時間は主に結婚問題
が中心話題となりました。

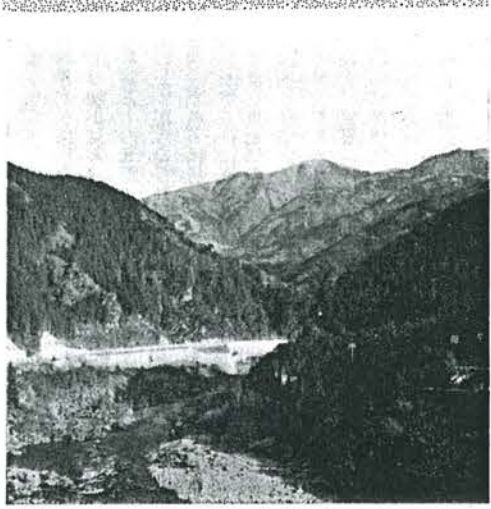
取り組みが必要であるという結論
に達したようです。

りませんでした。
どんな仕事でも楽しかったので

私の家は、養蚕、猪、ミツマタ
を主として経営しています。毎日

毎日を送っています。高くそびえ
る四国山脈にかこまれ、明日への

梶ヶ森へ待望の道路



電々公社が来年

無線中継所を設置

県立自然公園梶ヶ森へ待望の白
動車が登れる道路がつくことにな
りました。

これは、電々公社が梶ヶ森頂上
に無線中継所を設置するため、連
絡道路をつくるもので、四月十二
日に公社側の現地調査があり、村
からも渡辺事業課長が立会いまし
た。

公社の無線中継所は松尾峠にあ
りますが、これはテレビとの併用
であり、梶ヶ森へは電話専用の施
設を設置することになったもので
す。

道路は八畝の神社のところから

ゆず栽培者の

研究会発足

最近、村内にも「ゆず」栽培の
熱意が高まってきており昨年と今
年、農業指導所などがあつてんし
て村内に入った苗は一万四千本に
達しました。

「ゆず」は、昔から自生の放任
樹が多くあり、いずれも良野
な結果を示していますが、栽培
技術がなく温州みかんに準ずる
管理が行われていません。

そこで、いっその研究を進め
るため三月九日に栽培者二十八が

家政高等女学校講師に前田峰子

立川小学校

就転 県内56、県外79、合計百

昭和三十九年度と四十年年度の二

健康保険 (国保)

昭和三十九年度と四十年年度の二

四十一年度の

最終予算

三億円を越す

三月定例議会で補正追加(第四
次)された昭和四十一年度の一般
会計予算は九百六十六万一千円で
累計は二億七千二百二十三万二
千円になりました。これは四十年
同期に比べ一億三千四百九十九
円と増えています。

国民健康保険の補正額は百
八十九万四千円で累計七百四十六
万六千円。簡易水道会計は十
万六千円で累計八百六十三万七
千円となりました。

これら特別と一般会計を合わせ
ると昭和四十一年度の最終予算は三
億五千五百四十八万五千円という
大きな額になりました。

県議選投票率

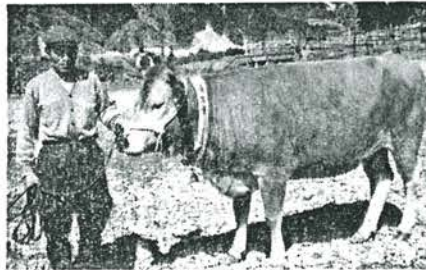
衆院選を下廻る

村内か
ら二人の
立候補で
最大の関
心事とな
った県議
会議員の
選挙は四
月十五日
に行なわ
れました
が投票率
は平均七
十三・八
一と一

月の衆院選より六割余り下廻りま
した。なお、当日有権者は九千九
百五十九人で、男七十五・〇三
女七十二・七三の投票率を示し
た。女性若干悪いようです。

各投票所の成績は次のとおり
豊永保育所 82・18%
川口公民館 80・70%
県立西条車庫 80・00%
穴内一ノ二部築方 79・38%
東豊永公民館 79・28%
西条協川公民館 77・02%
野々屋水森方 76・93%
立川小学校 73・81%

役場本庁 72・76%
立川青年会館 72・34%
大砂子小学校 72・23%
天坪支所 71・59%
小川公民館 71・56%
葛原久保方 70・59%
大田公民館 70・22%
岩原小学校 69・53%
奥大田分校 63・43%
穴内公民館 64・27%
久寿軒保育所 63・27%
仁尾内分校 62・85%
大豊村平均 73・81%



写真は優等賞の小笠原さん

畜産共進会

35頭が出品

四十一年度の大
豊村畜産共進会が
三月二十五日に大
田口野木場跡で行
なわれました。

当日は丹精こめ
て育てた三十五頭
の牛が出品され、厳
格な審査を受けた
結果、つぎのとおり
発表しました。

繁殖の部(優等) 小笠原正徳・岩
原。(一等) 吉松久盛・大砂子。
岡崎義典・三谷。(二等) 桑名重
伝・東寺内。下村要・岩原。
仔牛の部(優等) 豊永親則・津家
(一等) 小笠原秋福・岩原。(二
等) 上村里助・落合。
肥育の部(優等) 柳村義芳・西久
保。(一等) 小林武重・大高。
(二等) 大西茂教・川口。森山一
・日浦。

四十一年度の 教育行政 方針

大豊村教育委員会では四月十四
日村内小学校長会を開き、本年度の
教育行政方針について次のとおり
発表しました。

大豊村教育委員会は、県教育委
員会の方針に則り、本村の実態に
即した方法により、学校教育並び
に社会教育の充実につとめ、道義
心を身につけた心身共に健康はつ
つたる児童、生徒、青少年の育
成に努めると共に教育の正常な運
営と管理の適正につとめ教育水準
の向上をはかる。

これがため重点施策を次のとお
り定め、関係者の協力を得て方針
の具現につとめ、村民の期待に応
え得るよう努力する。

本年の中学卒生 の動向まとまる

本年三月に卒業した村内中学校
生の動向がこのほどまとまりまし
た。卒業生は全部で三百八十三名
で昨年度にくらべると八十六人の
減になっています。

進学者は六十一名、就職が三十
六名、在村が三十九名となってい
ますが昨年度より進学者が約一割増
えています。

高校進学率 追手前8、小津
21、高知西8、山田27、丸の内19
高知東9、嶺北6、高知工業14、
東工業18、高知商業11、土佐女子
1、伊野南1、中央4、高知女子
専門4、大阪市内2、徳島商1
合計百八十四人(含定時制十人)

その他の学校 大豊家政高女19
婦人農機1、職業訓練所20、宮内
女子専門1、准看護科4、高知
経理学校2、地田家政高女1、洋
影編物1、予備園1、合計五十人
就転 県内56、県外79、合計百

昭和三十九年度と四十年年度の二

健康保険 (国保)

昭和三十九年度と四十年年度の二

健康保険 (国保)

昭和三十九年度と四十年年度の二

部落長協議会長 に秋山氏再選

村内部落長協議会が四月十
一日に開かれ、次のとおり役員を
改選しました。

なお席上、十年動転部落長とし
て永福の北村守重氏が西岡村長と
り表彰されました。

(会長) 秋山正隆、川口。(副会
長) 西岡茂、馬場。佐竹繁晴、大
王。豊永利男、東梶ヶ森。
(幹事) 岡村太佐美、松岡勝
英、穴内一ノ。河野茂、東寺内
岡村八男、久生野。

健康保険 家庭表彰 (国保)

昭和三十九年度と四十年年度の二

健康保険 (国保)

昭和三十九年度と四十年年度の二

(6) 広報活動の強化
(7) 農業後継者対策事業
(8) 村民体育祭の充実
6、家政高等女学校教育方針
家庭科全般に亘る知識技能と新
しい感覚をもつ女性としての教
養を身につけ愛と和の精神をも
とに勤労のよろこびをもち、働
きつつ学ぶ明るく朗らかな農村
婦人を育成する。

(1) 重点施策 洋裁教育の充実、教
育課程の研究、教職員の研修、
生徒の増員、県立高校分校場と
して県移管について研究
(2) 教育の重点目標(イ) 礼儀作法と言
葉づかい(ロ) 自立心の養成(ハ) 技術
の向上

西村自登(80才) 病氣療養中にと
ころ四月十日死去されました。
故人は大正時代から小学校の訓
導として教職にあつたのち、西豊
永農協の組合長をつとめられ、そ
の後、神職と農業に従事せられる
かたわら保護司、中央公民館運営
審議会委員の要職も歴任されてお
られます。氏は神職としてよりも
むしろ郷土史家として村内外に名
が高く、旧村時代より村の委託を
受けて村史編纂に余力を傾注せ
られ、すでにほう大な資料を収集
されておられましたが、遂に老令
の上に病魔におかれ完稿をみず
に他界されましたことは誠に惜
しむべきであります。葬儀は故
人の遺徳をしのびつつ十三日、川
戸の自宅で営われました。

岡村佳衛(57才) 昨年初めから病
氣療養中でしたが四月十日、高知
市の自宅で死去されました。

大正十五年から旧豊永村麻谷
小学校をふり出しに、大杉小、天
坪小、高知市第六小の教職を歴任
されたあと、昭和二十八年に旧天
坪保育所の創設にともない初代所
長として就任(上穴内保育所長も
兼任)、昭和三十三年には大豊村
保育所長に就任、首尾一貫保育行
政の進展に献身的な努力をせられ
るいっぽう、婦人活動の発展にも
寄与された功績は大きいものがあり
、その死が惜しまれています。

家畜共済制度が 一部変りました

大豊村農業共済組合

一、加入資格者の一部変更
家畜を預けたり、貸付たりして
いる場合、従来は、所有者、管理
者、何れのもでも加入出来まし
たが、今度の改正で「加入資格者
は、家畜の業務を営む者」と規定
されました。従って四十二年度か
ら、預けたり、借受けて実際に
家畜を飼育している者が加入す
る事になります。

二、共済目的の一部廃止及除外
牛、馬の生産共済が廃止となり、
山羊、めん羊が共済目的から除外
されました。

三、乳牛と育成乳牛の区別
生後十四ヶ月未満は育成乳牛、十
四ヶ月以後は乳牛として取扱う事
になりました。

四、共済金額及掛金の改正
共済金額及掛金が別表の通りに変
りました。

家畜共済に加入する場合には、家
畜の時価額の20%から80%の範囲
内で別表により加入願います。

加入に際しては、畜種、性別、生
年月、毛色、時価額を、お知らせ
願います。

なお、乳用種牛、肉用種牛、
種馬、種豚に加入される場
合は組合へ問合せ下さい。

乳 牛					育 成 乳 牛				
共済金額	掛 金	ブカ金	計		共済金額	掛 金	ブカ金	計	
万円	円	円	円	円	万円	円	円	円	円
4	986	400	1,386		2	285	200	485	
5	1,233	500	1,733		3	425	300	725	
6	1,479	600	2,079		4	566	400	966	
8	1,972	800	2,772		5	708	500	1,208	
10	2,835	1,000	3,835		6	849	600	1,449	
11	3,328	1,100	4,428		7	991	700	1,691	
12	3,821	1,200	5,021		8	1,132	800	1,932	
13	4,314	1,300	5,614		9	1,345	900	2,245	
14	4,807	1,400	6,207		10	1,628	1,000	2,628	
15	5,300	1,500	6,800		12	2,194	1,200	3,394	

牛					馬				
共済金額	掛 金	ブカ金	計		共済金額	掛 金	ブカ金	計	
万円	円	円	円	円	万円	円	円	円	円
3	245	240	485		1	376	80	456	
4	326	320	646		2	752	160	912	
5	408	400	808		3	1,128	240	1,368	
6	489	480	969		4	1,504	320	1,824	
7	595	560	1,155		5	1,880	400	2,280	
8	758	640	1,398		6	2,256	480	2,736	
10	1,084	800	1,884		7	2,632	560	3,192	
11	1,247	880	2,127		8	3,159	640	3,799	
12	1,410	960	2,370		9	3,911	720	4,631	
13	1,573	1,040	2,613		10	4,663	800	5,463	

豊永の地名

都 築 建 康

村の歴史

④ 長岡の
郡名が
来たのは
一千以
上昔の
とだた
と伝え
れる。そ
れまで
佐の国
安芸、土佐、吾川及び幡多の四
郡であったが、仁明天皇の承和八
年(八四二)に吾川郡八郷のうち
四郷を分けて高岡郡を置き、この
前後土佐郡を割いて長岡郡を設け
さらに長岡郡から香美郡を分割し
て、ここに土佐七郡が成立した。
大和朝廷の威徳が次第に確立
して、四方に國郡の制が立ち、孝
徳天皇の治世(六四五〜六五四)
にはじめて土地の分界が定められ
郡の下に里を置き、里の下に村を
置いた。この里がやがて郷に改め
られ「和名抄」には土佐七郡のう
ちに四十三郷が記載されている。
そのうち長岡郡に属するものは登
利(とかり)、殖田、宗部(そが
ぶ)、江村、大角(おおつ)、氣
島、篠原、大会(おおそね)の九
郷であった。当時まだ豊永は交通
不便でかつ人煙稀薄であって、一郷

所領ナリトゾ

谷桑山の土佐遺蹟に
豊永氏世々住長岡郡豊永小山
笠原備中守豊永之裔也
土佐物語に
祖先小笠原後守、豊永總分
ヲ領シテヨリ四代目ノ孫中務
大輔木姓ヲ奉メテ豊永ト号ス
阿波誌に
源頼武稱大西出守居白地豊
領本郡及土佐長岡郡至立川伊
予宇摩郡至関山讃岐豊田郡至
七邑謂之天井莊之々々
天正二年の豊永寺御堂修造下加
帳に
豊永三郷トシテ本山 豊永
阿波三好 三馬ノ一部ヨリ寄
進セリ
土佐古城略史に
豊永下土居城 城主小笠原備
中守豊永
とある
統群書類本文部館に収められた
希世珍書の「村庭小稿」の小笠
原道宣画像に
小笠原右京亮源資、其先食
業於肥州下松浦豊永永承久中
徒于土洲長岡郡界其後世於
今為土洲人也、寛正乙酉歲讀
土洲合兵討予州之賊

とある。

明徳二年(一三九一)の定福寺
野口口銘に
土佐國長岡郡粟生村定福寺
白明徳二年辛未十二月二日大
願主源頼忠
應永二十年(一四一三)書寫豊
永寺所藏大般若經奥書に
土州長岡郡下山境村粟生定福
寺とあり
以上を総合して考察するに、豊
永の地名の現れたのは明徳、応
永年間に豊永の文字なく、天正十
六年(一五八八)地檢帳に始めて
長岡郡殖田郷後山境村豊永
と出づ、応仁の乱後土佐にあつて
は守護細川氏の威令行なわれず、
土家次第に勢力を得、長宗我部、安
芸、山田、木山、吉良、大平、津
野の諸藩割拠す、是を土佐七守護
といひ、これに對抗し得るもの、
豊永郷二千貫の領主豊永氏であり
豊永氏は小笠原備中守豊永より出
で、豊永の地名も彼の名によつて
起るといわれる。

原の館に居り、高倉天皇の御宇上

奏して地名を負うて小笠原を氏と
し、源頼朝に任えて功あり、阿波
淡路、土佐三國の守護佐々木経高
が承久の乱に敗れて自殺し、乱後
小笠原長清が戦功により佐々木氏
に代つて阿波の守護職に補任せら
れ、守護所を井原に置いた、そ
の子孫大郎長経父の職を嗣ぎ、承
久の乱後土佐門上皇の土佐國より
阿波の國に御遷座の際その奉行を
せりと「吾妻鏡」にあり、次男孫
次郎長房阿波三郎と稱し大西
(池田)城主となる、これが阿波
小笠原氏の祖にして子孫地名によ
り三好氏、大西氏等を稱しその一
族阿波一円に繁行した。
而して豊永は境を阿波に接し、
池田を去る僅かに十里に過ぎない
ので、その一族吉野川をさかのぼ
りて豊永に繁榮せしことも偶然と
は思われぬ。

小笠原筑後守道賀

小笠原道宣(豊永越後守)
小笠原松寿丸
豊永内蔵助茂政 豊永龜王丸
豊永中務丞実吉
豊永守實定
豊永左馬助実友 豊永大炊助
豊永左近將監実茂
今西越中守 豊永新左衛門
今西七郎 森藤藏人
同基輔門 豊永新介
豊永雅楽助 豊永四郎左衛門
今西新藏人 豊永弥六
今西治之丞 久松吉衛門尉
都築兵部丞 同惣國之助
同奇三郎 石田寛吉
同新十郎 豊永縫殿助
黒石前左衛門殿
同権介助 豊永右馬尉殿
都築半人 都築美助殿
西山左兵衛殿 都築弥十郎殿
都築久衛門尉
とあり、これにより豊永、小笠原
の両氏如何に繁行せしを察するに
足る。以上によれば小笠原の一族
祖先備中守豊永に因んで豊永なる
地名が生ずるに至つたものかとも
考えられるが、これには諸説あり
次回に照会することにす。

水稲の細目書

提出について
昭和四十二年産水稲の細目書は、
例年通り、五月下旬ごろに提出し
ていただく事になります。
部落連絡員の方より細目書の配布
があり次第、必ず提出して下さい
細目書は一筆毎に作付面積、収穫
量を確實に申告して下さい。掛金
共済金算出の基礎になります。
申告がない場合は、前年通りに取
扱をする事になっております。

会長就任

大豊村農業委員会
森下 竹義(中内)
去る三月三十一日の農業
委員会に
おきまし
て、森山会長の辞任にともない、
はからずも私が後任に選任されま
した。
前森山会長は大杉農業協同組合
の要職にあり、農業関係の知識は
特に豊富で、村政にも明るく、村
の重鎮であります。
このあとを後継者として、不徳の私
ごとが会長に就任致しますこと
は、非常に大胆なことであり、心
配も致しているわけですが、この
大任を果すために村執行部や議会
農業委員の方は申すに及ばず、広
く村民皆様方のご指導とご協力を
切にお願い申し上げます。
就任致しました以上、法に示さ
れた農委に係る事項の処理はもち
ろん、大豊村農業発展のため、誠
心誠意努力致したい所存でござい
ますので、今後よろしくお願い申
し上げ就任のごあいさつと致しま
す。

トランジ

スタースター
ラジオに
はこんな
注意を
トランジ
スタースター
ラジオの
オの電池の
消費量は、
音の大きさ
に左右され
ることをご
存じ下さい。
大きな音で聞くほど電池は長も
ちしません。また、きのうまでよ
く聞えていたトランジスタースター
ラジオが、どうもしないのに、きよ
うは全く聞えないという経験を
お持ちのかたもいらっしゃるでし
ょう。こんなときは、ほとんどの
場合、前の日にスイッチを切り忘
れてしまつています。音をしほつ
たからと思つて安心していても、
スイッチを切り忘れていて、ラ
ジオは夜中じゅう働いて、電池
もたまりません。間もなくな
つたら忘れずにスイッチを切る習
慣をつけましょう。
それからトランジスタースターラ
ジオは、長い間聞かずに放置する
よりも、時々休めて聞いた方が電池
が長もちしてお得です。

編集後記

◆本紙が、お手許へ届くころには
村議選も終り新選良が出そろつ
ていていると思ひます。次号は、こ
れら新選良の紹介と組織議会の
もようをお知らせします。
◆四月二十日、待望の大豊、川之
江線が開通しました。喜びにわ
く開通式もようは次号でお伝
えます。
◆農繁期に入りました。農業など
の被害にご注意下さい。